



1日目 森の概要を知る

きとねで自己紹介などを行った後、南会津町の森林の現状や活用状況、課題、町産材を使った建築について説明があり、緊張緩和と相互理解のためのアクティビティを体験。夜には、星空観賞と焚火を囲んでの振り返りを実施。

第2回 モニターツアー

6月6日から8日までの2泊3日で、1回目のモニターツアーを開催し、今回、2回目を10月24日から26日までの日程で開催しました。首都圏の企業3社から14名の参加がありました。推進協議会のメンバーが中心となり、前回の6月の内容を踏まえ、再構築したプログラムでのモニターツアーとなりました。



2日目 森を楽しむ

午前中は森林散策、さるなし植樹を行い、森林を肌で感じ、お昼は裁ちそばをチームで協力しながら調理し、舌鼓。午後は、鹿革を使用したクラフトワークにも挑戦。そして、「森林資源の適材適所利用した新しいビジネス開発」をテーマに、2班に分かれてグループワークを実施。町の課題解決に向けた提案がありました。



3日目 自然を生かす知恵

最終日は、町で作られる「和精油づくり」の工房視察を行った後、全体の振り返りを実施。



振り返りでの感想

- ◆ 全く違う文化や食、体験活動をすることができ、海外旅行に来ているみたいだった。
- ◆ 我々は既に町の関係人口である。感じた良さを自分のフィールドで発信していきたい。
- ◆ 一緒に参加した部下2人の3日間という短い時間で変化に驚いている。
- ◆ 初めて会った方とあれだけのディスカッションできるのが自分でも驚きだった。
- ◆ 全然違う職業の方と接することができ、想像力が刺激された。
- ◆ 3日間では町の良さを全て味わいきれなかった、また、訪れたい。

3日間の様子をYouTubeで公開中▶



TEAM BUILDING TOURISM

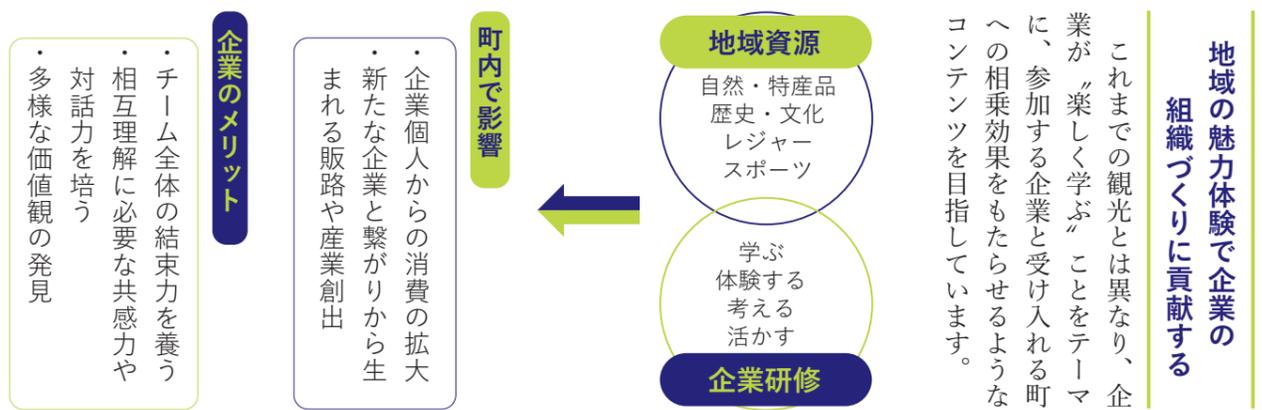
新たな挑戦が、新しい道をつくる。

町では、町内の事業者の方々と対話を重ね、令和2年9月より、全国的にも類を見ない取り組みである、チームビルディングツーリズム(TBT)事業を開始しました。チームビルディングツーリズムとは、チームビルディング(組織開発)とツーリズム(観光事業)を掛け合わせ、本町の地域資源を活用して企業の研修旅行を作りあげるプロジェクトです。

昨今、リモートワークの普及に伴い、コミュニケーション能力の必要性が拡大しています。また、首都圏の多くの企業で目標達成するためチーム作りが求められています。関東圏から1本の電車で行けることができ、豊かな自然環境と様々な地場産業・伝統文化が残る本町をフィールドに、様々な体験活動を行うことで、関係人口へ繋げるねらいがあります。

これまでプロモーション事業を手がける広告代理店とタッグを組み、推進協議会の発足から、地域資源の整理や見直しを行い、今年度は2回のモニターツアー(お試し体験)を実施しました。

今号ではこれまでの取り組みや、この事業の可能性や展望についてご紹介します。



大テーマの設定
“山林と人との共存共栄”

令和2年度は、町内企業や事業者にはアラインングから、プラン策定のため情報収集を行いました。その結果、多くの事業者から山林を軸として産業や文化が発展してきたことが、南会津町独自のポイントではないかという共感を得ました。そこで、この事業の大テーマを「山林と人との共存共栄」と設定しました。

推進協議会の発足とモニターツアーの検討

昨年7月、立ち上げのための説明会を開催、町内の観光関連企業やNPO法人など8団体が参加し、推進協議会が発足。モニターツアーに向けた、検討と調整を進めました。

合同会社 SCOP 松澤 瞬さん
地域交流振興の取り組みを推進している
森林アクティビティを企画している

ヒアリングムービーはコチラ▶



生まれ育った地域への貢献
そして繋がり輪を

一般社団法人 dialogue
芳賀 有貴哉 さん (木伏出身)

自分が生まれ育ったこの地域のために何か貢献できないか、そんなことを考えている時、この事業の説明会があり、協議会のメンバーとなることを決めました。自分一人では、皆さんの様に体験活動を通じた企業研修となることが、事業を通じて創り出す、町の未来やそのために何をすべきか一緒に考えることはできません。

この事業を起点に繋がりが広がり、町の未来が至る所で作られていく町にしたいです。

町内の様々なところで、一生懸命に活動している方がいて、エネルギーがうごめいています。それらを集約させて、より大きなエネルギーにすることができ、大きな可能性を秘めている事業だと感じています。

一方で、これまで積み上げてきたコネクションが自分の強みだと思います。何か壁にぶつかった時に、協議会の中だけで解決しようとするのではなく、協議会と有識者や専門家の橋渡し役となり、解決に繋げることができればと思っています。

最初に、このプロジェクトを知った時、観光業ではない建築設計事務所の僕らに何かできるのだろうかと思いました。けれども、よそ者しかいない私たちの会社が、地元の方々と、繋がりを持つことのできるきっかけになるのではないかと。よくわからないけど面白そうだと考え参加しました。私の出身は香川県で、さまざま

この事業は、企業研修誘致による観光事業への活性化だけではなく、町内の魅力の再発見だったり、町内の事業者の繋がりを再構築する側面も兼ね備えています。顔の見える小さな共同体だからこそできる地域づくりがあります。今回の種火を消さず、より良い協議会となるためにも、仲間を増やしていきたいです。

顔の見える小さな
共同体だからできること



株式会社はりゅうウッドスタジオ
滑田 崇志 さん (針生)

な縁もあり南会津に移住しました。それは雪深い中、自然と共存するこの地域の人々の姿をみて、生きている実感強く感じることができるとも理由の一つです。今回、推進協議会のメンバーの方は、それぞれが、森林や南会津の課題に取り組む魅力的な方が多く参加されています。その課題を自分ごとのように考え、疑似体験すること。その体験が、他地域から来る方にとっては、とても面白く、貴重な時間となります。受け入れ側の私たちと、企業の方との相互作用が、チームビルディングの大きな魅力です。僕自身も、今回の事業を通して、町内の方との新たなつながりを持つことができ、さらに、南会津町の魅力の深さも知ることができたことは、大きな財産となりました。

チームビルディングツーリズム(TBT)推進協議会のメンバー

現在、11の事業者がTBT推進協議会にご参加いただいております。引き続き推進協議会メンバーも募集しております。お気軽にお問い合わせください。

- ◆株式会社 一十八日
- ◆南会津サポートクラブ
- ◆NPO法人 森林野会 (もりのかい)
- ◆株式会社 はりゅうウッドスタジオ
- ◆おぜしかプロジェクト
- ◆一般社団法人 dialogue
- ◆株式会社みなみあいづ 会津アストリアホテル
- ◆尾瀬ガイド 佐藤倫子
- ◆地域おこし協力隊 澁川絢有 etc...



モニターツアーにご参加頂いた企業

- プレイネクストラボ(株): 東京都
- (株)三共建設: 鹿児島県
- 日本アイ・ピー・エムシステムズエンジニアリング(株): 千葉県
- (株)電通クリエイティブX: 東京都
- (株)ティーライブ: 東京都



第1回モニターツアー

これまでの経過を町ホームページにて動画などで報告しています。

町ホームページはコチラ▶



【問合せ】総合政策課 企画政策係
電話 0241-62-6210

チームビルディングツーリズムは一つの形であって、形づくるものがゴールではないと思います。最終的なゴールというのは、普段関わりがなかった人たちが、有機的な関わりを持つことで、新たな活動や産業が生まれることではないでしょうか。



南会津町総合政策課
企画政策係長
阿久津 政臣

手探りの中進めてきた事業ですが、皆様のご協力のもと、こまめで行き着くことができました。ありがとうございました。ありがとうございます。また、今回のモニターツアーでの、前回の反省点なども踏まえてツアー行程立案や、調整やセットアップ、講師、当日のアテンドまで推進協議会のメンバーで行っていただきました。最終的な協議会での自走化に向けて着々と進んでいると感じます。一方で、モニターツアーのようなフルスペック研修を毎回こなしていくためには、まだまだ体制を整っていません。今後、さらにブラッシュアップを行い、パッケージ化・商品化していくためには、多くの方々のご協力とご理解が必要です。よろしくお願ひします。



委託事業者
株式会社電通アドギア
木村 貴光 さん

南会津町にとっても、我々にとってもこの取り組みは、初めて行うことのため、ゴールが見えない中、2回のモデルツアーを無事終えることができたことは、一つの成果だと思っています。今ある産業や営みを繋ぎ合わせ編集することで、より魅力的な観光コンテンツが出来上がり、企業側も同じ体験をリアルですること、チームとしての一体感やコミュニケーションにつながるお互いにとって相乗効果のある取り組みになって来ています。チームビルディングツーリズムは一つの形であって、形づくるものがゴールではないと思います。最終的なゴールというのは、普段関わりがなかった人たちが、有機的な関わりを持つことで、新たな活動や産業が生まれることではないでしょうか。